

### 3. 令和6年度 森林環境譲与税使途状況

事業区分	事業名	事業内容	事業総額(円)	うち令和6年度の森林環境譲与税(円)	うちその他の財源(円)	税導入の効果
私有林整備	森林環境譲与税 森林経営管理事業 (境界明確化)	森林の状況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を民間事業者へ委託	6,429,500	6,429,500	0	朝柄地区の43.44haの森林を対象に意向調査を実施し、森林所有者及び管理状況等を把握することで、次年度以降の施業につながる基礎資料とすることができた。
私有林整備	森林環境譲与税 森林整備事業 (間伐)	多気町森林整備計画において公益的機能を重視する森林」を対象に三者協定を締結し間伐を実施	9,452,300	9,452,300	0	所有者による管理の行届かない森林の整備を実施することで、森林の維持管理や機能向上に貢献することができた。
私有林整備	森林作業道開設等整備事業	間伐等の実施に必要な森林作業道を開設及び改良すること、又は作業道を良好な状態で恒常的に維持管理するために必要な経費に対して補助金を交付	1,200,000	1,200,000	0	森林作業道を開設したことで、森林整備が進み、森林機能の向上に貢献することができた。
システム整備	森林資源情報管理システム機能改良業務委託	既存の森林資源情報管理システムに伐採届及び森林所有者届の情報更新	297,000	297,000	0	既存の森林資源情報管理システムに届出情報を反映することで、最新の情報で業務を遂行することができた。
木質バイオマス利用促進	間伐利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスエネルギーへ利用推進するための経費の一部を補助	1,208,000	1,208,000	0	806tの未利用間伐材を、木質バイオマスエネルギーとして利用することができた。
専門員の雇用	職員報酬	週2日出勤に対する職員報酬	920,700	920,700	0	林業振興業務における助言を担うことで業務の円滑化を図ることができた。
令和5年度から令和15年度 の間に、意向調査 812ha、森林境界明確化 516ha	職員費用弁償	専門員の通勤手当	61,920	61,920	0	専門員の通勤手当
計			19,569,420	19,569,420	0	

## 多気町における森林環境譲与税の活用について

### 1. 活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	25,305,640	19,569,420	44,875,060	87%	多気町森林経営管理推進計画 に基づく森林整備などの実施
譲与額（円）	38,208,000	13,383,000	51,591,000		

### 2. 今後の実施計画

#### ○多気町森林経営管理推進計画に基づく森林整備の実施

令和元年度から令和15年度の間、意向調査 812ha、森林境界明確化 516ha、森林整備（間伐）158ha、路網整備 5,860mを実施する。

#### ○木質バイオマスの利用促進

町内で発生した未利用間伐材を木質バイオマスエネルギーへ利用推進するための経費の一部に補助を実施する。